

ここまできたテレワークの現状と課題

～テレワークにより働き方が変わる、働き方を変える～

日時 平成 28 年 9 月 16 日 (金) 13:00～16:30

会場 長野市生涯学習センター TOiGO 4階大学習室 1

(長野市鶴賀間御所町 1271-3 TOiGOWEST 長野駅善光寺口から歩 10 分)



「テレワーク」はインターネットなどの情報通信技術を活用し、場所にとらわれない働き方を可能とすることで、就業者の仕事と生活の調和を図りつつ業務効率の向上を実現する先進的な就業形態です。

現在、一部の企業においては試行錯誤を行いながらその定着と拡大が図られている段階ですが、長野県内の多くの企業ではその効果や影響が明らかでないこと、在宅勤務時の適切な管理や評価、情報セキュリティの確保、導入・運用コスト等の課題について、解決するための情報等が不足していることから、未だその導入は少数にとどまっているようです。

今回は、具体的事例を幅広くお聴きいただける内容にしましたので、本セミナーを通じてテレワークの長所と課題を理解し、まずは、自社職員に対する労働環境改善の一環として取り組んでみませんか。

本セミナーを通じて長野県内にテレワーク文化が醸成され、近い将来「自宅からの外出が困難な重度障がい者に、テレワークによる在宅就労に向けた流れができる」ことを期待しております

聴講
無料

定員 100 名

(申込締切 平成 28 年 9 月 10 日(土))

定員に達し次第、締切となります

プログラム

13:00	開会あいさつ
13:05～14:05	基調講演 ” テレワークの現状と動向” 今泉千明 氏 (一社) 日本テレワーク協会 主席研究員
14:05～14:50	事例紹介 1 ” テレワークと障がい者の在宅就労” 三井正義 氏 (株) リクルートオフィスサポート (特例子会社) 執行役員
休憩	
15:00～15:45	事例紹介 2 ” 紙の専有面積は 1㎡ 新しい働き方はペーパーレスから!” 星野晃一郎 氏 (株) ダンクソフト 代表取締役
15:45～16:30	事例紹介 3 ” 就労継続支援 B 型事業所におけるテレワーク事例” 青木敏 氏 (特非) SOHO 未来塾 理事長
16:30	閉会

主催 長野県障がい者 I Tサポートセンター
(受託事業者: 特定非営利活動法人 SOHO 未来塾)

後援 長野県、総務省信越総合通信局、信濃毎日新聞社、長野県経営者協会